

Estuary 049



エスチュアリ

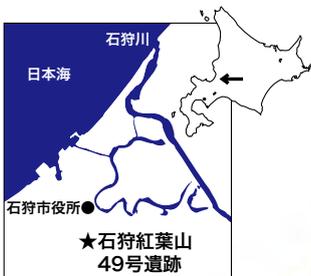
いしかり砂丘の風資料館だより

☆エスチュアリ…「河口」の意味。北海道一の大河、石狩川と日本海とが会う場所、それが石狩です。

祝! M49

市指定文化財

「石狩紅葉山^{もみじやま}49号遺跡
出土の木製品」



指定された18点～縄文文化の木製品～

このたび、石狩市花川にある石狩紅葉山49号遺跡（M49）出土の木製品が、市指定文化財になりました。

指定されたのは、出土した縄文文化の木製品のうち18点で、河川漁にともなう道具や、魚捕獲用施設に用いられた柵、河川の移動に必要とされる交通運搬具、木材加工や施設設置にかかわる道具、容器類が選ばれました。いずれも、本遺跡の性格を示す重要なものです。

M49～縄文遺跡としての特色～

この遺跡は、石狩湾の現海岸線から約6km内陸の紅葉山砂丘に位置し、砂丘南側斜面から内陸側湿地にかけて立地しています。

特に、砂丘の麓の湿地からは縄文時代の川の跡がみつき、約4000年前のサケの捕獲に使われたと考えられる道具や仕掛けが出土しました。これらは国内最古級のもので、また、普通の遺跡では残りにくい木製品が良好な状態で数多くみつかったことも、稀少な発見となりました。

M49は当時の紅葉山砂丘の麓を流れる川と人々との関わりを示す大変貴重な遺跡です。◆

(荒山 千恵 あらやま ちえ)



柄付容器、石斧柄、舟形容器
(※イラストは縮尺不同)

ここでは18点の中から7点を図で紹介します。
 (※各実測図の縮尺は不同)

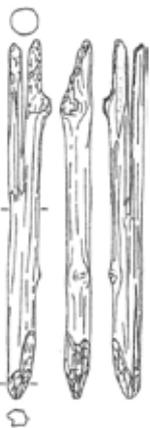
M49

これらの木製品は資料館でご覧いただけます！
 (2015年12月13日まで18点を展示中)



↑ 柵

33点出土した柵の1点。大きさは縦286cm・横117cm、樹種はトネリコ属の縦木と横木を組んでブドウ科のツルを用いて作っています。川に打ち込んだ杭列に複数の柵を設置して、遡上するサケを捕獲するための仕掛けに用いたものと考えられます。



← 松明(たいまつ)

長さ35.8cm、樹種はトネリコ属。先端を割り込んでおり、そこに樹皮などを挟んで、火をつけて燃やしたものとみられます。

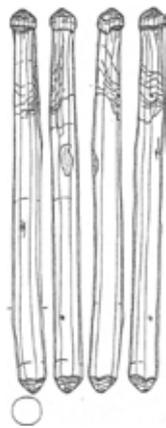
石斧(せきふ)柄→

4点の石斧柄と1点の石斧固定具が指定されました。石斧柄は樹幹と枝との膝木の部分を利用して、石斧を固定する台の部分と柄の部分を同時に作っています。



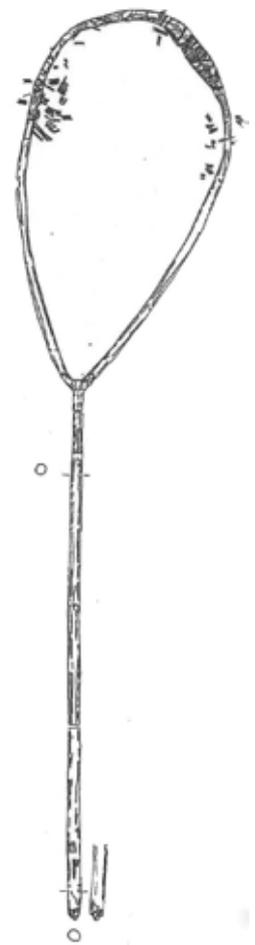
↑ 舟形容器

3点の舟形容器が指定されました。うち1点は、長さが101.7cmの大きな器です。



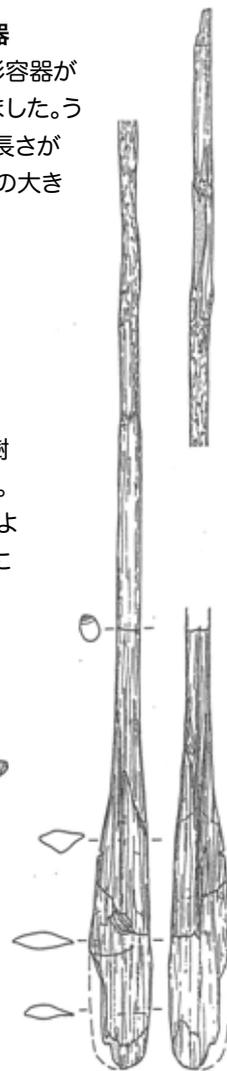
← 魚たたき棒

長さ51.5cm、樹種はトネリコ属。野球のバットのよな形で、丁寧に作っています。



↑ タモ

長さは183.5cm、樹種はヒメヤシャブシ。柄の先にある枠に網をつけて魚をすくう道具で、網は失われています。



← 權

全長160.8cm、樹種はモクレン属。丸木舟を動かす權は、川での移動や運搬作業などに必要とされます。

M49をテーマにした講座・展示

講演会

12月
開催

石狩紅葉山49号遺跡から
縄文世界遺産へのメッセージ

川と関わる新しい暮らし方が縄文文化をどう変えたのか。石狩紅葉山49号遺跡の調査成果から考えます。市指定文化財に指定されたことを記念して企画した講演会です。

- 日時 12月5日(土) 14:00~15:30
- 場所 石狩市民図書館(石狩市花川北7条1丁目)
- 講師 小杉 康氏(北海道大学大学院文学研究科教授)
- 定員 一般40人(先着順)
- 申込 11/30(月)までに電話で資料館へ(0133-62-3711)

テーマ展

開催
中!

石で作った縄文文化の
道具たち

—石狩紅葉山49号遺跡から出土した石器

石狩紅葉山49号遺跡から出土した石器を展示しています。いろいろな石器をとおして、縄文文化の人々の暮らしや、この遺跡で多数見つかった木製品との関わりについて紹介しています。石鏃・石錐・スクレイパー・石斧等の石器、石器に関連する木製の石斧柄・弓・銚の中柄など、約90点を展示しています。

- 期間 9月16日(水)~12月13日(日)
- 場所 いしかり砂丘の風資料館

※資料館の入館料が必要です。(大人300円)



ミニ展示

12月
開催

縄文文化の暮らしを
ジオラマで見よう

体験講座に参加された皆さんで完成させた手作りのジオラマを紹介します。石狩紅葉山49号遺跡をもとに、想像力を膨らませて仕上げた縄文文化の暮らしの風景をお楽しみください。市指定文化財に指定された木製品も表現されています!

- 期間 12月2日(水)~12月8日(火)の間の
図書館開館日時(※12/7休館)
- 場所 石狩市民図書館(花川北7条1丁目) 閲覧室



体験講座

縄文文化の暮らしを
ジオラマで作ろう **開催しました!**

10月10日(土)に、いしかり砂丘の風資料館で開催しました。石狩紅葉山49号遺跡から出土したいろいろな道具をもとに、参加者皆さんで一つのジオラマを作り上げた作品です。ただ今、いしかり砂丘の風資料館に展示中で、館外でも紹介させていただく予定です。



2015~2016年冬の講座・展示

体験講座

フライドチキン骨格標本をつくる

フライドチキンはフライド恐竜!? 恐竜とその子孫、鳥の骨は、意外とソックリさん。チキンを食べて翼や脚の部分骨格標本を作れば、1億年の生命進化の歴史が見えてくる!

- 日時 12月19日(土) 12:00~17:00
- 場所 いしかり砂丘の風資料館
- 定員 小学4年生~大人 10人(先着順)
- 持ち物 フライドチキン(骨付き) 1ピース
- 参加料 無料
- 申込 12/1(火)~12/16(水)の間に電話で資料館へ(0133-62-3711)



CISE 恐竜サイエンス・テラーリング2015
 ちせねつとわーく **恐竜博士になろう!**
 ※詳細は北海道大学総合博物館(CISE事務局)までお問い合わせください。

12月
開催

テーマ展

資料館のお宝2016

12月
開始

今年も皆様から、貴重な資料を数多く寄贈していただきました。感謝の気持ちを込めて展示します。

- 期間 12月23日(水・祝)~2016年3月31日(火)
- 場所 いしかり砂丘の風資料館

※資料館の入館料が必要です。(大人300円)

プロジェクトM:

はまます **浜益 海と魚と歴史を巡る 刊行!**

鯉漁や鮭漁で栄えてきた、石狩市北部の浜益。プロジェクトMが現地取材を重ね、浜益の魅力を手軽に、かつディープに紹介するパンフレットを作りました。鯉番屋を見学するための予備知識、サケの遡上の観察ポイントなど、知られざる情報がコンパクトにまとまっています。これを片手に、歴史や文化に触れる、ちょっとマニアックな旅はいかが? A5判、16ページ。砂丘の風資料館で無料配布。



いしかり・まちの魅力を見つけ出せ!

プロジェクトM …って?

→石狩市の魅力を見つけ出し、また、広めながら、市民の交流や地域の活性化を目指すグループです。自然、歴史、生活文化や産業など、石狩をまるごと学んで楽しむ博物館(エコミュージアム)の設立に向けて活動しています。新メンバー募集中!(問合せ:資料館まで)

連続講座

石狩大学博物学部

石狩の自然や歴史の最新トピックを、資料館の学芸員がわかりやすく紹介! 全4科目。1科目だけの受講もOK。道民カレッジ連携講座。

1月30日(土)

- ①石狩地球科学/なぜそこに坂があるのか
- ②石狩漂着物理学/浜辺の雑学辞典

2月6日(土)

- ③石狩考古学/縄文文化の木と石の道具たち
- ④石狩歴史学/江戸時代の調査絵図を読む

- 時間 13:00~15:00(両日とも)
- 場所 石狩市民図書館(石狩市花川北7条1丁目)
- 定員 各科目40人(先着順)
- 参加料 無料
- 申込 1/4(月)~各回の前日までに電話で資料館へ(0133-62-3711)

1月
開催

編集後記

夏休みに化石の名前を聞きに来た小学生が、自由研究で最優秀賞を受賞したそうです。それだけで嬉しいのですが、もっと嬉しいのが、その子が「博物館の仕事につきたい」と言うようになった(らしい)こと。学芸員冥利に尽きます。(け)

いしかり砂丘の風資料館

- 開館時間 午前9時30分~午後5時00分
- 休館日 毎週火曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始
- 入館料 大人:300円、中学生以下:無料
団体料金240円(15名以上)
- 交通 中央バス札幌ターミナルより石狩行き乗車、「石狩温泉」下車、徒歩1分(石狩温泉「番屋の湯」となり)

エスチュアリ No.49



2015年11月25日発行

いしかり砂丘の風資料館
 〒061-3372 北海道石狩市弁天町30-4
 TEL/FAX: 0133-62-3711
 bunkazaih@city.ishikari.hokkaido.jp
 http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/museum/